

解答用紙 2

免疫・微生物学試験 2011.12.1 番号 10M0012A

名前 梅村 謙太郎

2) 次の感染症について問に答えよ。微生物名はラテン語、日本語どちらでも良い。尚、抗生剤は解答用紙 3 の下段から選択して番号で答えよ。

A) 68 歳男性。悪寒と気分不良。熱 39.6℃、血圧 108/60mmHg、脈拍 136/分、WBC 8100/ul、CRP 12mg/dl。

ズボンを取がせたところ、左大腿が真っ赤に腫れていた。重症の蜂窩織炎と診断した。

① 主な起炎菌 2 つを記せ。また、その起炎菌に対し投与すべき抗生剤 1 つを選び、番号で答えよ。なお起炎菌は抗生剤に感受性とする。

起炎菌 (*Staphylococcus aureus* +1) 抗生剤 (7)

起炎菌 (*Streptococcus pyogenes* +1) 抗生剤 (2)

② 起炎菌がどちらか不明の場合、上記の抗菌剤の内どちらを選択すべきか。

抗菌剤 (7)

③ 主治医は重症の蜂窩織炎であることから、抗生剤をもう 1 剤併用することにした。それは何か。

また、何を阻害する薬剤か。

抗生剤 (19) 毒素産生と抑えるため、タンパク質合成 (細胞壁合成) 阻害剤

④ 主治医が重症と判断した根拠について述べよ。

(*SIRS* であるから 0.2. + 根拠)

B) 感染性心内膜炎について下記の問に答えよ。微生物名はラテン語、日本語どちらでも良い。

① 感染性心内膜炎の診断基準の主なものを 2 つ記せ。

(血液培養が陽性である)

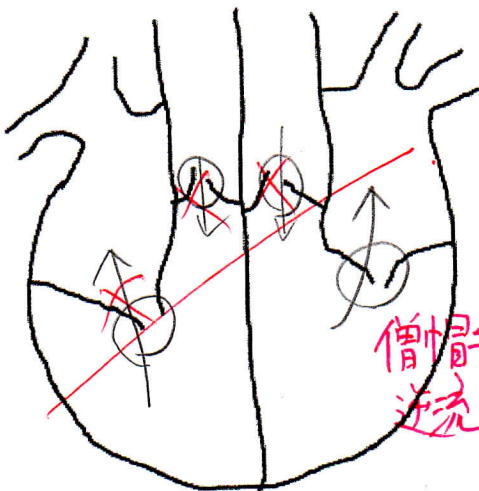
(心内膜に傷がある証拠 (心エコー陽性、逆流の確認) がある)

② 主な起炎菌を 3 つ記せ。また、投与すべき抗菌剤を選べ。なお起炎菌は抗生剤に感受性とする。

起炎菌 (*Streptococcus aureus* +1) 抗生剤 (7)

起炎菌 (*Staphylococcus viridans* +1) 抗生剤 (6)

起炎菌 (*Enterococcus faecalis* +1) 抗生剤 (3)



③ 左図は心臓を模式的に表したものである。心内膜炎で最も頻度の高い箇所はどれか。丸印で囲め。また血流の逆流を矢印 (→) で左図に記せ。

④ リウマチ熱について次の問に答えよ。

起炎菌を記せ。

(*Streptococcus pyogenes* +1)

起炎菌がリウマチ熱を引き起こす機序を簡潔に述べよ。

(起炎菌の Mタンパクに対する抗体がミオシンやトロポミオシンと交差反応を起こす)

次ページに続く